

プランづくりのルール

YU-GRAM

ユウグラム

住宅会社には
「プランニングルール」が
必要だ！



遊ベーシックデザインの会 / 住まいの文化座



全国の住宅会社・工務店とともに設立した
「デザイン住宅に特化した会」

住宅デザインを通じて、更なる業務の向上を目指し活動中。定期会合・
建物見学会による情報交換や、時代に合った生活提案力のある商品企画、
社員力の向上を目指すデザイン研修会などを積極的に行っている。

運営事務局:遊 建築設計社

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-3 紅谷ビル8F
電話:03-3230-1070 FAX:03-3230-1021
メール:web@lbyu-net.com

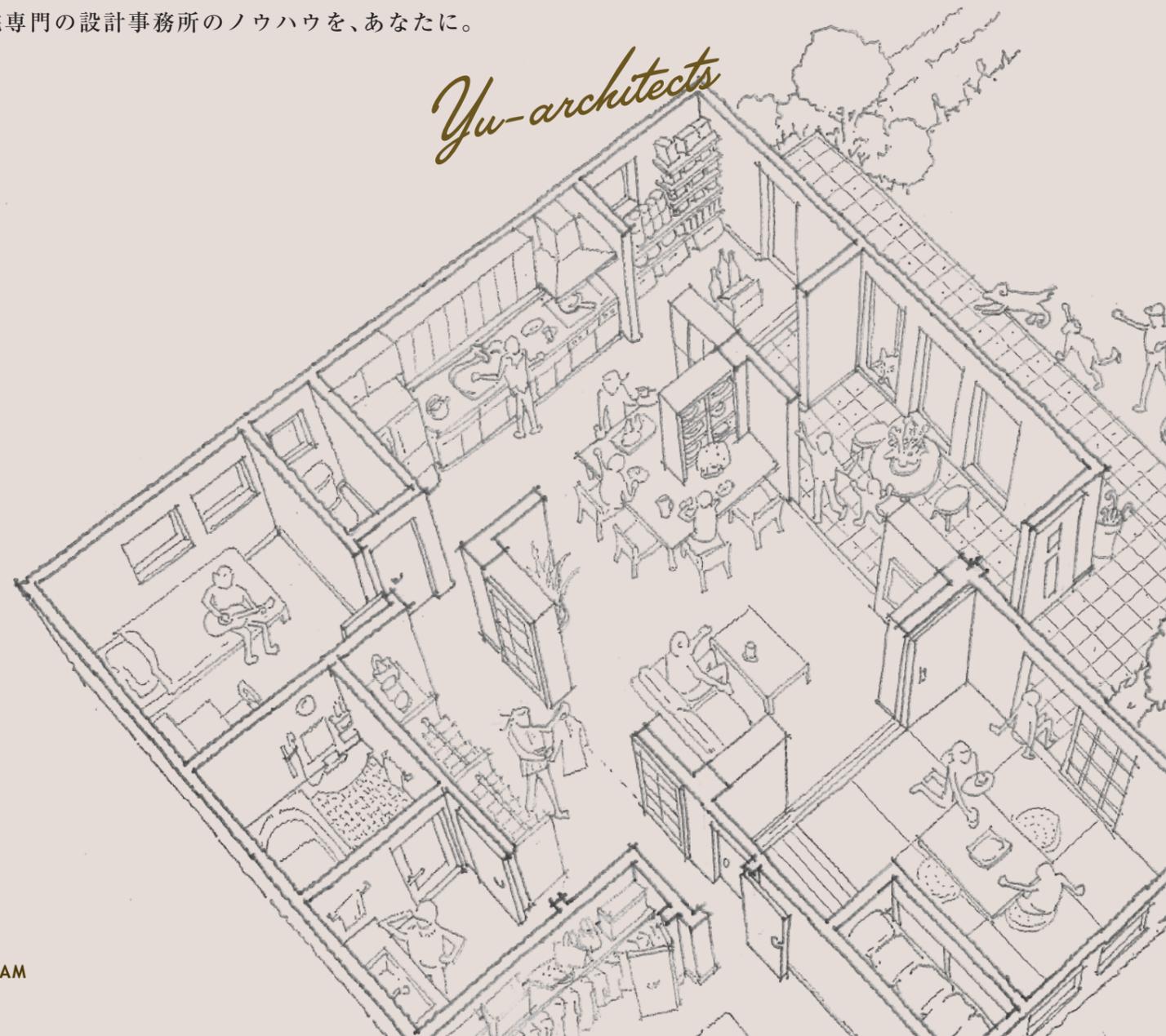
文化座 研修 検索

<https://lbyu-net.com/seminar/>



ここに極まる。 プランニングの全て。

私たちは、“住まい手”のための家づくりを心掛け、
10,000プラン以上の間取りづくりを行ってきました。
長年家づくりに関わる中で、1つの気づきがありました。
住宅会社の大部分が「設計のルールを持っていない」こと。
「YU-GRAM」という新しい取り組みを通して、
家づくりに携わる全ての人に“プランニングのルール”をお届けしたい。
住宅専門の設計事務所のノウハウを、あなたに。



【YU-GRAM】とは？

住宅会社へ 「プランづくりのルール」を 提供するサービスです！

住宅の設計に関する課題は山積み。働き方改革・クレームの軽減・契約率の向上など、改善すべき項目が多すぎて何から手をつけばいいのか…。まず、はじめに取り組むべきは、「プランづくりのルール」を持つことです。業務の標準化を目指すことが、課題解決の第一歩です。

YU-GRAMで解決したい課題



安心・安全な住まいを 提供していきたい！

家づくりにおいて最も大切なのは、「安心・安全」な住まいを提供すること。ここに不安を感じるのは、構造の基本的な考え方が分かっていないからです。簡単なルールを意識することで、安定した構造のプランニングに繋がります。



社内の設計ルールを 統一したい！

営業・設計・工務など、様々な部署が関わる家づくり。それぞれの経験、スキルに任せてしまうと、出来上がった建物の“質”がバラバラに。社内の全員が納得できるルールづくりが、設計のルールを共有するためのポイントです。



プランニングに必要な 知識を教えたい！

人材確保が難しい現在、若手の社員や、業界未経験のスタッフなど、様々な人材と一緒に家づくりを行うことが求められています。間取りづくりに必要な知識を身に付けるには、「誰でも理解できる」ツールが必要となります。

2つのサービスで業務改善を実現

1 ルールbook



プランづくりで重要なポイントを 分かりやすく解説！

プランづくりで重要なポイントを分かりやすく解説！家づくりに携わる全ての人に知っておいて欲しいルールを【住まい方】と【構造】の2つに分けて収録しています。

2 導入研修



“変わらないルール”の理由を学ぶ 「導入研修」を実施！

“変わらないルール”の理由を学ぶ「研修会」を実施！新サービス「YU-GRAM」に参加頂くと、プランづくりのルールについてのポイントを学ぶことができる「導入研修」が受講頂けます。

「ルールbook」充実の内容とポイント

総ページ
320ページ

43テーマ

151項目

“ネット検索”では出てこない プランづくりのノウハウを集約!

YU-GRAMで取り纏められた「プランニングルール」は、設計事務所の実績で培われたノウハウが満載です。プランニングの際に注意して欲しいポイントを【テーマ】と【項目】としてピックアップし、ルールbookに収録しています。

プランニングに必要な「基本事項」を
厳選して収録。

家づくりの隠れた「なぜ？」を
イチから解説。

若手社員もお客様にも理解できる
「分かりやすさ」を追求。

ルールbookに反映!

【ルールbook:ページ構成】

収録項目:タイトル

Q&A形式で
「疑問」と「根拠」を
端的に示しています。

挿絵中心の
ページ構成で
初心者でも分かりやすく!

住まい方編

35テーマ

- ▶ 建物の位置と形状
- ▶ 庭の位置(方位)と広さ
- ▶ 玄関へのアプローチ
- ▶ 各スペースの計画(収納など)
- ▶ 外壁に設ける開口部の考え方
- ▶ 動線計画(部屋と部屋を結ぶ動線)
- ▶ 遮音計画(生活音の考え方)
- …etc

120項目

- ▶ 敷地に対して建てられる位置
- ▶ 方位別の庭の特徴と使い方
- ▶ 駐車スペースと玄関の位置関係
- ▶ パントリーの使い方と理想的な広さ
- ▶ 窓の型式と大きさの統一
- ▶ お洗濯の動線
- ▶ 寝室への音対策
- …etc

3-1 ポーチ 3-1-(1)

(1) ポーチの広さの考え方

◆ ポーチの広さはどれくらい必要?

幅は、「玄関の幅」以上、奥行きは、**1,200mm以上**が必要です。

ポーチは、玄関ドアを開けた時に人が立ち立てるスペース(幅)が必要となります。決められた幅の幅だけでなく、すももと一緒に歩いた際にも余裕に余裕で立てるスペースがないと歩行困難になることがあります。そのため、室内側に余裕以上のスペースを確保するようにしましょう。

◆ ポーチの幅は「玄関の幅」以上、奥行きは「1,200mm以上」を確保してください。

テーマ 各スペースの計画(ポーチ)
項目 ポーチの広さの考え方

3-17 収納 3-17-(3)

(3) 物干しスペースの広さ

◆ 物干しスペースの広さはどれくらいあれば良い?

一日の洗濯量から考えると、物干しスペースのみで、**1.0結露**が必要です。

一人当たりの洗濯量は、1日に約1.5kgといわれています。これを家族人数として計算すると、6人の家族を洗濯しなくてはなりません。そこで必要となるのが、十分な物干しスペースです。ここでは、室内に干す場合のスペースについて紹介します。

1日分の洗濯量

1人の場合 1日分の洗濯量: 1.5kg/人
家族4人の場合 1日分の洗濯量: 1.5kg/人 × 4人 = 6kg

家族4人の場合の洗濯量

- シャツ × 4
- ズボン × 4
- パンツ × 4
- スカート × 4
- ワンピース × 4
- タオル × 4
- ハンカチ × 4
- 下着 × 4
- 靴 × 4
- 風呂敷 × 4
- 洗濯機 × 4
- 洗濯機 × 4
- 洗濯機 × 4
- 洗濯機 × 4

テーマ 各スペースの計画(収納)
項目 物干しスペースの広さ

4-1-(2)

◆ 浴室は窓の取り付け高さに気を付ける!

浴室は、ユニットバスと一緒になっています。浴室のメーカーによって、窓の取り付け位置が異なる場合があります。浴室のメーカーに確認し、浴室の窓の取り付け位置を確認してください。また、両面ガラス窓にする場合は、取り付け位置を確認してください。

◆ 浴室の窓の位置に気を付ける!

バスバスの窓に付ける場合は、サッシの開口部まで付くように、手前側に入浴できるようにする必要があります。また、高い位置に付ける場合は、窓の開口部が小さくなる一方、窓にガラスのシロを付けておく必要があります。両面ガラス窓にする場合は、取り付け位置を確認してください。

型式・大きさ・ガラスの種類に注意!

テーマ 外壁に設ける開口部の考え方
項目 窓の型式と大きさの統一

構造編

8テーマ

- ▶ 材料としての木材
- ▶ 木でつくる建物(建築物)
- ▶ ブロックで考える家づくり
- ▶ 耐力壁
- ▶ オーバーハング(2階床の持ち出し)
- ▶ セットバック(ブロック短辺の外壁後退)
- …etc

31項目

- ▶ 木と他の構造材との比較
- ▶ 構造躯体について
- ▶ 強い構造をつくるブロック
- ▶ 一辺に必要な耐力壁の長さ
- ▶ 2方向オーバーハングの禁止
- ▶ セットバックの最大寸法
- …etc

1-2 木でつくる建物(構築物) 1-2-(2)

(2) 軸組工法の構造躯体

◆ 軸組工法とは?

軸組工法は日本の伝統的な工法で、在来工法ともいわれます。柱・梁・組子などの軸組で建物を構成しています。

テーマ 木でつくる建物(建築物)
項目 軸組工法の構造躯体

2-1 ブロックで考える家づくり 2-1-(1)

(1) 強い構造をつくるブロック

◆ ブロックで考えた間取りは、なぜ強い?

ブロックは**大面体**で考えれば、安定した強さを持っています。

ブロックは、大面体で考えれば、安定した強さを持っています。ブロックは、大面体で考えれば、安定した強さを持っています。

「ブロック」の考え方

「横からの力」
水平方向に押すと…

「上からの力」
前後方向に押すと…

つたれる つかれる

「ブロック」で考えると大丈夫!

※「ブロック」とは大面体のこと!

テーマ ブロックで考える家づくり
項目 強い構造をつくるブロック

2-2 耐力壁 2-2-(2)

(2) 耐力壁の最小寸法

◆ 耐力壁と認められる最小寸法は?

耐力壁の最小寸法は、「**1.0P(910mm)**」とします。

耐力壁とは、建物に対して、地震や風などの水平荷重(横からの力)に抵抗する能力を有する壁を指します。耐力壁は、縦向きに設けられ、地震や風などの水平荷重に抵抗する能力を有する壁を指します。耐力壁は、縦向きに設けられ、地震や風などの水平荷重に抵抗する能力を有する壁を指します。

耐力壁の最小寸法は、「**1.0P(910mm)**」とします。

耐力壁とは、建物に対して、地震や風などの水平荷重(横からの力)に抵抗する能力を有する壁を指します。耐力壁は、縦向きに設けられ、地震や風などの水平荷重に抵抗する能力を有する壁を指します。

< 1.0P(910mm)の耐力壁がない場合 >

NG! 耐力壁がない場合

OK! 耐力壁がある場合

※「1.0P(910mm)」は耐力壁の最小寸法です。

※「1.0P(910mm)」は耐力壁の最小寸法です。

※「1.0P(910mm)」は耐力壁の最小寸法です。

テーマ 耐力壁
項目 耐力壁の最小寸法

導入研修とプランづくりまでのフォロー体制

実務で使える「ルール」の運用をフォロー

YU-GRAMは、「プランづくりのルール」を定めることを目的にはしていません。「ルール」を正しく理解して頂き、運用して頂くことを目指しております。そのため、ルールbookに記したテーマの解説や根拠を説明する機会を設けております。

「導入研修」では、【住まい方編】【構造編】それぞれの収録内容や考え方をお伝えします。研修会にご参加頂き、「プランづくりのルール」のポイントを学ぶことで、ルールを社内に広めることができます。



工務店向け「導入研修」のポイント

ルールの根拠を解説!

YU-GRAMの活用例を公開

さらなるスキルアップもサポート!

導入研修の他に、「プランづくり研修」も準備!

※別途費用となります。

プランづくり研修2020プログラム

7年連続
1,000人以上
受講の実績

こんな方に
向いています

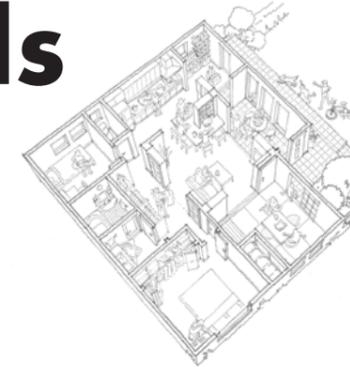
- これから家づくりに携わる方
- 営業の方
- 初級者の方
- 住宅設計を体系的に学びたい方

ヒアリング	STEP 1	4月	ヒアリングのための 【平面計画(単位空間)】
	STEP 2	5月	ヒアリングのための 【ゾーニング計画】
	STEP 3	6月	ヒアリングのための 【配棟計画】

プランニング	STEP 4	7月	ブロックプランによるプランニング① 間崩れをおこさない「プランづくり」
	STEP 5	8月	ブロックプランによるプランニング② 外観と構造を整える「プランづくり」
認定試験	STEP 6	9月	1つ星ブロックプランマスター認定講習 総復習!プランニング力「認定試験」

about us

Creative Housing Kids



大衆文化としての家づくり

毎日のことである、「起きたあ、遅れるわよ!」バタバタ、パターンと音がして「ママ、ご飯!」と子どもたちが慌てて降りてくる。突然、パラパラと雨が降ってきて、「僕の傘を出して!」と玄関先で叫ぶ夫がいる。こうして私たち家族の一日が始まっていく。

家族には、それぞれの家族にあった生活スタイルがあります。いつの世も時々何が正しくて、何が無駄なのかは分からないこともありますが、答えのない人生もまた素晴らしい生き方なのかも知れません。ただ、ハッキリと思うことは、守るべきものが自分自身の健康であり、一緒に住まう大切な家族であることだけは間違いないことです。

私たちの設計活動は、そこに住まう人が繰り返し日々をいとなみ暮らせる家づくりをすることです。住文化とは、住まい手によって築き上げられる「大衆文化」そのものなのではないかと考えています。そのために、家族たちが楽しみと安らぎを追い求めて人生を育む環境を提案し続けていく。それが、私たち「遊建築設計社」の限らない取り組みです。

ブロックプラン

私たちは家づくりに携わる際、要望を「聞く」こと、それをカタチにして「つくる」こと、そして想いを「伝える」こと、を心掛けて設計を行なっています。

様々な住まいのプランニング方法がある中で、その家づくりをよりスムーズに、的確に行うために用いているのが、「ブロックプラン手法」です。

遊のブロックプランは、要望に合った「間取り」・間崩れのない「構造」・整った「外観デザイン」を同時に叶える手法であり、想いを120%カタチにする優れたプランニング方法です。

私たちが想い描く大衆文化としての家づくり、過不足なく、ちょうど良い暮らしを実現する、安心・安全の家づくりを「ブロックプラン」が可能にします。

有限会社 遊 建築設計社

代表者 松浦喜則

所在地 〒102-0083
東京都千代田区麹町4-3 紅谷ビル8階

TEL 03-3230-1020

FAX 03-3230-1021

E-mail web@yu-architects.co.jp

YU-GRAMの企画・制作に6社が集まって活動!



プランづくりのルール「YU-GRAM」は、全国の工務店・設計事務所など6社が集まった「分科会」にて内容の選定を行いました。実務担当者からの意見を吸い上げることで、実績に基づいた「プランニングのルール」を提供します。遊ベーシックデザインの会では、「YU-GRAM」の改善・収録内容の充実を目指し、引き続き「分科会」の活動を予定しています。常に見直しを行う仕組みにより、時代に合わせた「プランニングルール」を提供していきます。